



キャリア通信

第3号

発行: キャリアセンター

発行日: 令和7年7月1日

いよいよ本日7月1日から、企業からの「求人票」の受付が全国でスタートします。これは、就職を希望するみなさんにとって、とても大切な第一歩です。

◆ 求人票ってなに？

企業が「うちの会社で働いてくれる高校生を募集します!」という情報をまとめたものです。仕事内容、勤務地、給与、勤務時間など、進路を考えるうえで必要な情報がたくさん載っています。

◆ これからの流れ(3年就職希望者)

7月1日(火)～: 求人票受付。たくさんの企業の方が来校されます。

県商生らしい元気な挨拶で、さわやかな風を届けてください!

7月7日(月)・15日(火): 求人発表①② ➡③④⑤と続く

7月下旬～8月上旬: 応募前職場見学会。実際の職場を見て、雰囲気を感じとることはとても大切です。複数の企業を見学させていただき、比較検討をしたうえで応募企業を決めます。

◆ 進路に迷っている人へ

「就職しようか、進学しようか迷っている…」「どんな仕事が自分に合っているかわからない…」

そんな人は、夏こそチャンス! 各大学や専門学校ではオープンキャンパスが実施され、どのような学びの環境があるかを知ることができます。2年生対象にはインターンシップが実施され、社会や職場を見て、働くことの意味を考えることができます。1年生では職業人インタビューが計画されています。自分に新しい環境や知識を与えてくれるのは自分自身です。自分で取りに行く情報だからこそ価値あるものになるのです。

進路は、みなさんの未来をつくる大切な選択です。焦らず、でもしっかりと情報を集めて、自分に合った道を見つけていきましょう!



後輩の皆さんへ② ～メッセージ～

今春卒業 144 回生 A.F さん

阪神電気鉄道株式会社 勤務

皆さんこんにちは! 144 回卒業生の F です。

わたしは、この春から阪神電気鉄道株式会社で駅係員として、毎日たくさんのお客さまの安全と安心、快適な移動のサポートをしています。早速ですが卒業生として皆さんにアドバイスすることは、どのような仕事でも探究心を持って自分に合った工夫、勉強・研究をすることです。

私が卒業後働いて気づいたことは、お客さまは一人ひとり全く違うということです。接客の仕事ではお年寄りや障害をお持ちの方、小さな子ども、外国人など高校生活ではあまり身近にいなかった様々な方にお会いします。つまり、当たり前のことですが一人ひとりに合った接客が必要です。私はつい最近まで「トークスキルがあればなんとかなる!」と思っていました。ですが多くの接客をしてそれだけでは足りないと感じました。

そこで私が行った工夫は日頃の“人間観察”です。たくさんの人を見て、普段から「こういう人にはこういう対応をしたら良さそうだな」と考えてみるのです。するといざ対応する際、以前よりスマートな接客ができるようになったと実感しました。皆さんにはぜひ、今からでも入社後でも、仕事に対して探究心をもっていただきたいです。皆さんの今後の素敵な高校生活と社会人生活を願っております。